わかやま地域情報化フォーラム

オープンデータの未来をさぐる

～市民と公共データをつなぐ～

和歌山県では、今年「紀の国わかやま国体・大会」が開催され、高野山は、開創1200年を迎えます。そのような中、発生確率が高まる南海トラフ地震への備えが必要となっています。観光情報や防災情報など、行政等が保有するさまざまな公共データの中から、どんなデータをどう公開し、どのように活用すれば地域力を高めることができるのかを考えます。

日時　2015 年 1 月 7 日（水）14:00 ～ 17:00（13:30 開場）
会場　橋本市教育文化会館　2 階　大ホール
定員　180 名

参加無料

プログラム

14:00～14:05 開会挨拶　平木哲朗氏（橋本市長）

14:05～15:15 基調講演　『**地域社会の力を活かすためのオープンデータ**』
庄司昌彦氏
（国際大学グローバル・コミュニケーション・センター主任研究員）

15:15～15:20 休憩

15:20～16:50 パネルディスカッション

プレゼンテーション
- 渡部貴徳氏（総務省　自治行政局地域力創造グループ 地域情報政策室 課長補佐）15 分
- 是住久美子氏（ししょまろはん代表・京都府立図書館 資料課 主任）15 分
- 森川嘉久氏（橋本市副市長・橋本市 CIO）10 分

パネルディスカッション　50 分
コーディネータ：田中一也氏（和歌山県情報政策課課長）
パネリスト：庄司昌彦氏・渡部貴徳氏・是住久美子氏・森川嘉久氏

16:50～16:55 閉会挨拶　中川　優氏（WIDA会長）

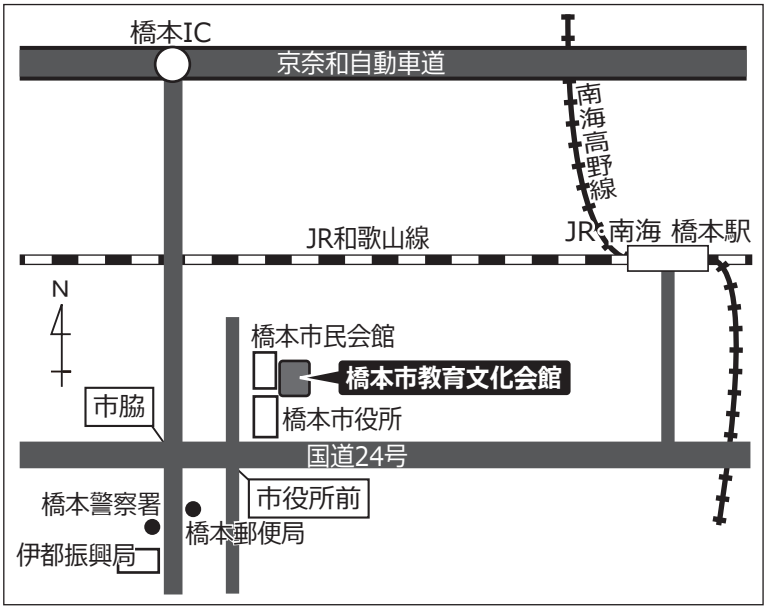
主催　橋本市、和歌山県情報化推進協議会（WIDA）　http://www.wida.jp/
後援　和歌山県、総務省近畿総合通信局、近畿情報通信協議会 (KICC)、
地方公共団体情報システム機構 (J-LIS)、
一般社団法人オープン・ナレッジ・ファウンデーション・ジャパン (OKFJ)

講師のご紹介

庄司昌彦氏

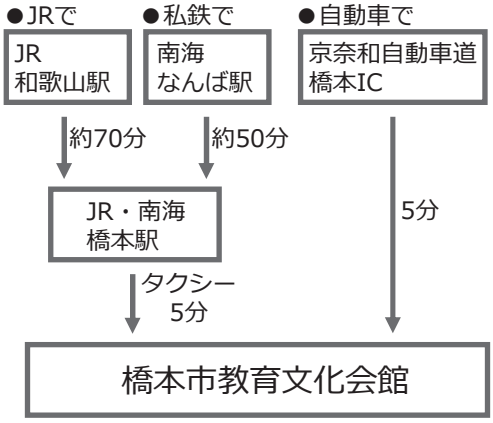
＜現職＞
国際大学 グローバル・コミュニケーション・センター（GLOCOM）講師／主任研究員。
＜略歴＞
1976年、東京都生まれ。
2002年、中央大学大学院総合政策研究科修士課程修了。
2002年より国際大学グローバルコミュニケーションセンター（GLOCOM）研究員、2008年より主任研究員となる。
2006年より地域SNS研究会を主宰し、全国的な動向の把握や先進事例の研究などをしている。
2010年から2012年まで内閣官房IT戦略本部電子行政タスクフォース構成員、一般社団法人インターネットユーザー協会（MIAU）理事、NPO法人政策過程研究機構理事なども務める。
2012年にはOpen Knowledge Foundation Japanを設立し代表に就任。
その他、一般社団法人インターネットユーザー協会（MIAU）理事、情報社会学会運営委員、社会情報学会研究活動委員会委員などを務めている。

会場へのアクセス



橋本市教育文化会館

（和歌山県橋本市東家一丁目6番27号
TEL:0736-32-0034）



※時間は目安です。

※伊都振興局の駐車場もご利用ください。
会場まで徒歩10分です。

参 加 申 込 書

お申込み方法　下欄に必要事項をご記入のうえFAXでお申込みいただくか、下欄の内容を明記のうえ、E-mailでお申込みください。

締め切り　2014年12月16日（火）

お申込み先　FAX : 073 - 428 - 2688　　E-mail：info@wida.jp

定員（180名）になり次第、締め切らせていただきます。

ふりがな お名前	企業・団体名 （個人の方はお住まいの市町村名）	電話番号

【お問合せ先】和歌山県情報化推進協議会事務局（NPO法人市民の力わかやま内）　TEL : 073 - 428 - 2688